令和6年度実装科学セミナー

第9回

演者:国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター 予防科学研究部 主任研究員

黒田 佑次郎先生

演題:エビデンスとコミュニティの架け橋:

認知症予防プログラムの実装研究

日時 2025年2月27日(木) 16:00 ~17:00

開催方法 Web会議システム(Zoomミーティング)

参加申込 https://forms.office.com/r/Z5xCQxJCDh

参加申込メ切 2025年2月27日(木) 17:00

(セミナー終了まで)

講師プロフィール:

ニューヨーク州立大で心理学を専攻。東大大学院在学中に福島県の被災自治体に派遣、災害公衆衛生を学ぶ。2021年に長寿研に転籍後、認知症予防を目的とした多因子介入研究(J-MINT)の社会実装に向けたプログラム開発と自治体との連携に取り組む。N-EQUITY科学諮問委員。

セミナー要旨:

臨床試験の成果を地域の介護予防活動に反映させるため、実装科学の手法を活用した取り組みを紹介します。論文で示された成果を基に、プログラムのアダプテーションやインストラクター育成、自治体との連携を報告し、地域の課題に応じた解決策を議論します。

主催:国立がん研究センターがん対策研究所 行動科学研究部

N-EQUITY(健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム*)
*国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部(JH) 横断的事業推進費
「実装科学推進基盤構築支援事業」による活動

共催:RADISH(D&I科学研究会)

問い合わせ: 国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 実装科学研究室 小田原・齋藤 メールアドレス: impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp